

SHIRATAKA PUBLIC RELATIONS

広報しらたか

2

Feb.2022
No.1276



～地域で守る、伝統の技～

～ 新型コロナワクチン接種情報 ～

追加接種（3回目接種）を開始しました

コロナウイルス感染が拡大し、町内でも感染が確認されています。感染予防に効果的なワクチン接種について、2月1日現在の本町の対応状況は、次のとおりです。

①追加接種（3回目）について

- ・町内施設（保育所・こども園・放課後児童クラブ・小学校・中学校・高校等）の職員
各施設を通じて、追加接種の前倒しを通知しています。2回目の接種から6ヶ月を経過した方が対象です。
- ・一般高齢者（予約なし・地区別接種）
2回目の接種日順（地区別）に接種券予診票や接種日時のお知らせなどの書類を各個人へ郵送しています。内容物を確認して、意向調査はがきをご記入のうえ必ず返信をお願いします。日程変更が必要な方も、はがきでお知らせください。
- ・64歳以下
当初計画（令和4年4月～6月）から前倒しを検討しています。決定し次第、町ホームページやFacebookなどでお知らせします。1,2回目と同様に予約が必要になりますので、今後送付する接種券予診票を紛失しないように保管をお願いします。

§接種券予診票について

町以外の接種（職域接種や大規模接種等）を受ける等で接種券予診票が必要な方は、郵送しますので下記連絡先までお電話で連絡をお願いします。
町の接種を受けられる方に対しては、予約に間に合うように郵送します。

②1回目2回目の接種について

事情によりまだ接種がお済みでない方も接種を受けることができますので、下記連絡先まで連絡をお願いします。接種日程等を調整させていただきます。

③5～11歳児の接種について

町全体の接種形態や時期等について調整中です。今後、意向調査を予定しています。かかりつけ医等で接種が可能な方は、接種券予診票をお送りしますので下記連絡先まで連絡をお願いします。

ワクチン接種についてのお問い合わせ先

健康福祉課健康推進係【受付時間:月～金（祝日を除く）午前8時30分～午後5時15分】

☎ 0120-567-034（フリーダイヤル） または ☎ 0238-86-0210

～最新情報は、町ホームページでご確認ください～

住民税非課税世帯等への臨時特別給付金について

【問い合わせ】 健康福祉課福祉係 ☎ 86-0111

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、様々な困難に直面した方々が、速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、令和3年度住民税非課税世帯等に対して、1世帯当たり10万円の現金を給付します。

● 給付対象者

令和3年12月10日現在で、白鷹町に住民票があり、次の①又は②に該当する世帯の世帯主とします。

①世帯全員の令和3年度分の市町村民税均等割が非課税である世帯（住民税非課税世帯）

②令和3年1月以降の家計急変世帯

①に該当する世帯以外の世帯のうち、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて令和3年1月から令和4年9月までの間で家計が急変し、世帯全員のそれぞれの1年間の収入見込み額が、令和3年度分の市町村民税が非課税である世帯と同様の事情にあると認められる世帯。

※①及び②のいずれも、**市町村民税均等割が課税されている者の扶養親族等のみで構成される世帯は、給付要件を満たしません。**

※生活保護を受給されている世帯も、それぞれの要件を満たす場合には、給付対象となります。

● 申請方法

①住民税非課税世帯

対象となると思われる世帯には確認書をお送りいたします。確認書には、原則として令和2年度の特別定額給付金支給口座を記載しますので、口座番号等に変更がないかご確認いただき、必要事項をご記入のうえ同封の返信用封筒にて健康福祉課福祉係まで確認書をお送りください。

※確認書は2月中旬から順次送付しております。

※申請期限は、確認書を送付した日から3ヶ月以内です。

※令和3年1月2日以降に白鷹町に転入された方や未申告の方がいることで住民税非課税世帯であるか不明な世帯には今後順次申請書を送付いたします。(申請期限は令和4年9月30日です。)

②家計急変世帯

申請時点で住民票のある市町村へ申請が必要となります。令和3年1月以降令和4年9月までの任意の1か月の収入を12倍し、合計額が住民税非課税相当になる方が対象です（新型コロナウイルス感染症の影響によらない減収は対象外です）。該当する月の給与明細等、家計急変の状況がわかるものをご準備いただき、健康福祉課福祉係へ申請ください。(申請期限は令和4年9月30日です。)

● 給付額

1世帯当たり10万円（住民税非課税世帯、家計急変世帯問わず受給は1世帯につき1回限りです。)

● 給付時期

給付は、2月末から順次予定しております。

● その他

・申請に不備などがあると給付が遅れることがあります。

・原則として世帯主の口座に振り込みます。

・配偶者やその他の親族等からの暴力を理由に避難している方で、令和3年12月10日以前に白鷹町に住民票を移すことができなかった場合や里親に委託された児童は、所定の手続きをしていただくことで、給付金を受け取ることができる場合があります。詳しくはお問い合わせください。



生涯学習・社会教育の発展に寄与 令和3年度山形県社会教育連絡協議会表彰を受賞

長谷部真弓（高玉）さんが山形県社会教育連絡協議会表彰を受賞されました。

長谷部さんは、長きにわたり社会教育委員として生涯学習、社会教育の発展に寄与いただきました。また、白鷹町少年少女合唱団の運営委員・指導者として、子どもたちの合唱の技術の向上はもちろんのこと、協調性や思いやりの心が育まれるよう教育的側面から指導され、子どもたちの心の豊かさや、交流の輪を広げる活動を中心に実践いただいております。

青少年期の関わりの重要性を深く認識され、その育成に尽力いただいております。これまでの功績に対し、同賞が贈られました。誠におめでとうございます。



山形県社会教育連絡協議会表彰を受賞された長谷部真弓さん



本を身近に！親しみ活動を実践 令和3年度「子供の読書活動優秀表彰（文部科学大臣表彰）」を受賞

白たか子どもの本研究会（小出稔会長）が「子供の読書活動優秀表彰（文部科学大臣表彰）」を受賞されました。

同団体はこれまで、「子どもの本に関心をもつ人たちの自由な研究の場」として図書館や小学校において継続的かつ定期的に読み聞かせ活動を行い、毎月1回開催している「読み聞かせの会」は令和4年2月で第411回を迎えました。

発足以来長きにわたる活動であるということ、読み聞かせと季節の行事や伝統行事を絡めた取り組みをしていることが評価され、同賞が贈られました。誠におめでとうございます。



「子供の読書活動優秀表彰（文部科学大臣表彰）」を受賞された白たか子どもの本研究会（小出稔会長）



青少年の健全育成に寄与 令和3年度置賜社会教育振興会優良社会教育表彰を受賞

梅津晶一（十王）さんが令和3年度置賜社会教育振興会優良社会教育表彰を受賞されました。

梅津さんは、白鷹町青少年育成町民会議の会長として、時宜を得た様々な研修会等を企画し、開催いただいているほか、コロナ禍において事業実施の制限を余儀なくされる中でも、いじめ・非行防止に係るしおりを作成し町内の児童生徒に配布するなど、深い情熱をもって啓発活動をはじめとする様々な青少年健全育成活動に貢献いただいております。これまでの生涯学習、社会教育の推進の功績に対し、同賞が贈られました。誠におめでとうございます。



置賜社会教育振興会優良社会教育表彰を受賞された梅津晶一さん



長年 にわたる功績をたたえて 令和3年度白鷹町芸術文化協会表彰式を開催

1月16日、パレス松風を会場に白鷹町芸術文化協会（伊藤久志会長）の新春のつどいに合わせて、芸術文化協会表彰式が開催されました。これは、長年にわたり芸術文化の向上に貢献された方の功績をたたえ表彰を行うものです。受賞された皆さま誠におめでとうございます。

賞	氏名	加入団体名
特別文化功労賞	本田 礼さん	荒砥高校吹奏楽部（顧問）
芸術文化賞	伊藤 和子さん	紅花書道クラブ
	花柳千優穂さん	白鷹花柳会
奨励賞	長谷部真弓さん	
	小林真由美さん	白鷹女声コーラスさくら
	高橋まつゑさん	こぶし歌謡クラブ



左から長谷部さん、小林さん、伊藤さん、花柳さん、高橋さん、本田さん



もうすぐはじまるワクワクの小学校生活！ 新入学児童に町内産のランドセルを贈呈

新入学児童へのランドセル贈呈式が1月中旬から行われました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、町内すべての小学校での贈呈式とはいきませんでした。ランドセルを受け取った新入学児童たちは、春からの小学校生活に胸を躍らせている様子でした。

この事業は、今年の春から小学校に入学する町内在住の児童を対象に、入学を祝いランドセルを贈呈するもので、今年で6年目を迎えました。贈呈されたランドセルは、子どもたちが選んだ色に合わせて、町内のかばん製造業「有限会社らんどーる山形（今野義雄社長）」でひとつひとつ丁寧に作りあげられたものです。



少し緊張した面持ちで、町長からランドセルを受け取る新入学児童（1月25日鮎貝小学校）



木材を身近に！持続可能な体験学習 置賜産スギ材を使用したイス作りを实践

1月21日、ひがしね保育園の園児13名は、置賜「地材地住」ネットワーク主催の「置賜木」木工教室でイス作りを行いました。これは、森や自然の大切さを学び、森や木の文化を見つめ直す「やまがた木育」の一環として行っているもので、この日は講師の先生として、長井白鷹建設組合の組合員の方々をお招きしイス作りに挑戦しました。

安全に気をつけながら、先生方のサポートを受け、みごとに5脚のイスを完成させた園児たち、いつも使っているイスを一から作り上げた達成感と、木材を身近に感じるとても良い機会となりました。



初めて使用する機械、先生のサポートを受けながらしっかりと釘を打ち込みます。

■ 人権擁護委員の委嘱について

1月1日より人権擁護委員として、嶋林淳子さん、菅文隆さんが法務大臣から委嘱（再任）されました。委嘱期間は3年間です。

▼ 町の人権擁護委員

菅 文隆委員（蚕桑）再任
大村 亨夫委員（鮎貝）
嶋林 淳子委員（荒砥）再任
鈴木 和夫委員（十王）
向田美和子委員（広野）
中村 裕之委員（畔藤）

人権擁護委員は、地域の皆さんから人権相談を受け、問題解決のお手伝いをしています。

■ 法務局の人権相談日

毎週月・金曜日
山形地方方法務局米沢支局
☎ 0238-22-2148

※随時相談を受け付けています

【問い合わせ】

町民課くらし環境係
☎ 85-6131



菅委員（左）嶋林委員（右）

■ 学校体育施設等使用の申込みを受け付けます

令和4年度の使用について希望する団体の代表の方は、必ずお申込みください。

使用を希望される団体は町ホームページの申請書ダウンロードのページにある学校体育施設使用団体登録申請書を使用し、2月24日（木）まで生涯スポーツ係にご提出ください。（メール・FAXでの提出も可）。

なお、新型コロナウイルス感

染症の拡大を受け、利用調整会議は開催せず教育委員会で調整を行います。結果は申込団体にお知らせいたします。

【問い合わせ】

教育委員会生涯スポーツ係
（白鷹町武道館内）
☎ 88-7175

[FAX] 85-0012

(kyouiku@so.town.shirataka.yamagata.jp)

令和4年4月から全年齢の保育料を無償化します

白鷹町では、令和4年4月から、これまでの3歳以上児の保育料無償化に加え、0～2歳児の保育料についても独自に無償化することが決定しました。

これは、子育て世帯が仕事と子育てを両立でき、安心して出産、子育てができる環境整備をさらに進めるため、現在国における保育料無償の対象となっていない世帯に対して町独自の保育料無償化に取り組むものです。

こちらは所得制限等を設けることはなく、保育施設等を利用するお子様がいらっしゃるすべての世帯が対象で、令和4年4月からの新規入所者だけではなく、現在利用中のお子様につきましても無償化の対象となります。

子育て世帯への臨時特別給付金の申請をお忘れなく

子育て世帯への臨時特別給付金の申請はお済みでしょうか？

まだ申請されていない方は2月28日（月）まで提出をお願いします。

手続きは
お済みですか？

【提出・問い合わせ先】 健康福祉課子育て支援係 ☎ 86-0212

白鷹産米次期作支援事業を実施します

【問い合わせ】白鷹町農林課農業振興係 ☎ 85-6107

令和3年産の米価下落の影響を大きく受けた米農家の皆さまが継続して稲作に取り組むことができるよう、次期作に必要な種子代及び資材代等の経費を支援します。

● 補助の内容

2,000円／10a（種子等代相当1,000円、生産資材代相当1,000円）

● 対象面積

令和4年産の水稲作付面積（自家消費分として10aを引いた面積）が支援対象です。（主食用に限らず、加工用米等の面積も支援します。）

令和3年産の水稲作付面積を上限としますが、農地を借り受けて水稲面積が増加した場合には、対象面積に含めます。（対象面積は、水稲共済細目書で確認いたします）

● 対象者

対象者は以下のすべての要件を満たす方です。

- ・町内に住所を有する稲作の販売農家であること。（個人、農業者で組織する団体、法人）
- ・令和3年産米の作付けを行っていること。
- ・次期作（令和4年産米）に取り組むこと。
- ・令和4年度の生産調整に協力すること。
- ・令和4年度の「とも補償制度」に加入すること。
- ・町税等の滞納がないこと。

● 申請方法

既に対象となると見込まれる方に対し、2月上旬に申請書をお送りしております。申請期限までに必要書類を添付のうえ、提出してください。

● 申請の受付

2月16日（水）～28日（月）の間、申請を受け付けます。また、以下の日程で地区ごとに申請受付を行います。

蚕桑地区：2月21日（月） 9時30分～11時30分
および13時30分～15時30分

鮎貝地区：2月22日（火） 9時30分～11時30分

荒砥地区：2月22日（火） 13時30分～15時30分

鷹山地区：2月24日（木） 9時30分～11時30分

東根地区：2月24日（木） 13時30分～15時30分

※会場は山形おきたま農業協同組合白鷹支店になります。

※上記日程での申請が難しい場合、申請期間内であれば、山形おきたま農業協同組合白鷹支店で申請を受け付けます。

● 申請時の必要書類

以下の書類を添付してください。

- ① 令和3年度白鷹産米次期作支援事業における令和4年産米作付計画書（様式第1号）
- ② 営農計画書（水稲共済細目書）の写し
- ③ 令和4年度とも補償制度加入申込書の写し
- ④ 種子や種苗の購入（注文等）の確認書類
- ⑤ 生産資材の購入（注文等）確認書類

※④および⑤についてJAより購入している場合は、様式第1号の同意欄で同意いただければJAから町に対し、購入に係る情報提供を行いますので、提出が省略できます。

● 注意事項

・支援を希望する方は、例年3月中旬に提出いただいている水稲共済細目書をこの申請とともに提出いただく必要があります。2月中旬頃、地区役員を通して水稲共済細目書及び関係書類を配付いたしますので、提出のご準備をお願いいたします。

・対象となるが申請書が届いていない等ございましたら、お問い合わせ先までご連絡ください。

・山形県稲作経営緊急応援事業とは別の事業となりますので、別途そちらに申請された方も改めて申請が必要です。

・期限を過ぎての申請は受け付けることができませんのでご注意ください。

あなたの意見で“しらか”は変わります。

審議会等委員募集

私たちが生活している町を住みよい町としていくためには、私たち自らがまちづくりに参画して知恵を出し合い、一つずつ行動に移していくことが必要です。その一つの方法として、協働のまちづくり条例では、町が設置するさまざまな審議会等の委員を選任するにあたり、自ら参画しようという方の募集について定めています。

今回は、右記の各審議会等委員を募集します。

【問い合わせ】各審議会等の所管部署

募集する審議会等と募集委員

①白鷹町環境審議会委員	3人
②白鷹町社会教育委員	2人
③白鷹町文化財保護審議会委員	2人
④白鷹町子ども・子育て会議委員	2人
⑤白鷹町国民健康保険運営協議会	3人

■各審議会等委員について

①白鷹町環境審議会委員

町の良好な環境の保全と創造、環境に関する計画などについて、審議する機関です。

▼応募資格

- ①町内に住所を有し、応募時点で満25歳以上の方
- ②年2～4回程度開催される会議などに出席できる方
- ▼報酬 6000円/日(会議時間が4時間未満の場合は3000円/日)

▼所管部署 町民課くらし環境係 ☎85-6131

②白鷹町社会教育委員

社会教育に関する諸計画の立案や、教育委員会の諮問に応じた意見を述べる機関です。

▼応募資格

- ①町内に住所を有し、応募時点で満25歳以上の方
- ②年3～5回程度の研修・会議などに出席できる方
- ▼報酬 1万6000円/年
- ▼所管部署 教育委員会生涯学習・文化振興係 ☎85-6146

③白鷹町文化財保護審議会委員

教育委員会の諮問に応じ、

文化財の保存および活用について、調査審議する機関です。

▼応募資格

- ①町内に住所を有し、応募時点で満25歳以上の方
- ②年2～3回程度の会議などに出席できる方
- ▼報酬 1万6000円/年
- ▼所管部署 教育委員会生涯学習・文化振興係 ☎85-6146

④白鷹町子ども・子育て会議委員

子ども・子育て支援に関する施策の実施状況や事業計画に関することを調査審議する機関です。

▼応募資格

- ①町内に住所を有し、応募時点で満20歳以上の方
- ②年1回程度の会議に出席できる方
- ▼報酬 6000円/日(会議時間が4時間未満である場合は、3000円/日)
- ▼所管部署 健康福祉課子育て支援係 ☎86-0212

①～④の任期

令和4年4月1日
～令和6年3月31日

⑤白鷹町国民健康保険運営協議会

町の国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議する機関です。本協議会は、被保険者を代表する委員3人、保険医または保険薬剤師を代表する委員3人、公益を代表する委員3人の計9人で組織され、募集対象は被保険者を代表する委員です。

▼応募資格

- 町内に住所を有する国民健康保険の被保険者で、応募時点で満25歳以上満72歳未満の方
- ▼開催予定回数 年2～4回程度
- ▼報酬 6000円/日(会議時間が4時間未満の場合は3000円/日)
- ▼所管部署 町民課国保医療係 ☎85-6130

⑤の任期

令和4年5月1日
～令和7年4月30日

■共通する応募資格

- (1)原則として、白鷹町の他の審議会等の委員でないこと
- (2)白鷹町の議員および職員でないこと
- (3)次の基準を満たす方
- ①納税等(町税、各種負担金、使用料などを含む)の義務を果たしていること
- ②公民権を有していること
- ③破産者で復権を得ない者で



白鷹町美しい郷づくり推進会議の委員を募集します

白鷹町の住みよい美しい環境をともに考え、ともにつくる仲間を募集します。気軽に語り合いながら町が目指すべき環境像「笑顔かがやき 心かよう美しいまち」を実現していきましょう。

●募集する委員の名称

白鷹町美しい郷づくり推進会議委員

●組織構成 当会議は、ごみの減量化や地球温暖化対策および環境基本計画の推進活動を行います。ごみ減量化対策を進める上で廃棄物減量等推進員も兼ねて委嘱し、活動を行っていただいています。

●募集人数 5名程度（委員定数20名以内のうちの5名）

●任期 令和4年4月1日～令和6年3月31日

●応募資格

- (1)町内に住所を有し、応募時点で満20歳以上の方
- (2)ごみの減量化やゼロカーボン、SDGs、地球温暖化等環境に関心のある方
- (3)原則として、年6～8回程度の会議、啓発活動およびイベントなどに出席できる方
- (4)白鷹町の議員および職員でないこと

(5)次の基準を満たす方

- ①納税等（町税、各種負担金、使用料などを含む）の義務を果たしていること
- ②公民権を有していること
- ③破産者で復権を得ない者でないこと
- ④刑執行中の犯罪歴がないこと
- ⑤暴力団員等でないこと

●応募方法 所定の応募用紙に必要事項を記入の上、町民課に提出してください。応募用紙は町民課に準備しているほか、町ホームページからもダウンロードできます。（ホーム→暮らし・手続き→環境・ごみ→環境保全のとりくみ）

●応募締切 3月1日（火）※当日消印有効

●選考等 「白鷹町審査会等委員選考に係る基準」を準用し審査の上、審査結果を応募者全員に通知します。

●その他 委員には活動謝礼として年額10,000円をお支払いする予定です。

【申し込み・問い合わせ】

町民課暮らし環境係 ☎85-6131

ないこと

④刑執行中の犯罪歴がないこと

⑤暴力団員等でないこと

■応募方法

所定の応募用紙に必要事項を記入の上、所管部署に提出してください。詳しい応募要項および応募用紙は各所管部署に備えてあります。また、応募用紙は町ホームページからもダウンロードできます。

■応募締切

3月1日（火）

※当日消印有効

■選考方法

審査会等委員選考審査会で審査の上、選考します。

■審査結果

応募者全員に通知します。

■その他

各審議会等の委員は町の非常勤特別職として任命されますので、白鷹町個人情報保護条例第3条第2項の適用を受けるとともに、同条例の規定に違反した場合（職務上知り得た個人の秘密を漏らした場合など）は罰則の対象となります。

【問い合わせ】

各審議会等の所管部署

＼ たくさんのご意見ありがとうございました！ ／

まちづくり座談会

令和3年11月1日から12月21日にかけて、感染症対策を徹底しながら各地区コミュニティセンターにおいて令和3年度まちづくり座談会を開催しました。6地区で合計205人の方にご参加いただきました。

今年度は、「白鷹町過疎地域持続的発展計画とこれからのまちづくり」をメインテーマとし、皆さんからさまざまなご意見をいただきました。ありがとうございました。このたびいただいたご意見は、今後の町政運営に反映させていただきます。ここでは、皆さんからいただいたご意見の中から主なものをお知らせします。

【問い合わせ】企画政策課情報係 ☎ 85-6121

■人口減少に伴う、今後のまちづくりについて

Q 想定以上の人口減少を踏まえて、人口が減っても安心して暮らせる地域づくりの在り方を町としてどのように考えているのか。

A 人口減少については、日本全国で起きており、その中でも地方で特に加速化していることを認識しています。

白鷹町のまちづくりの考え方の中心として、コンパクトプラネットワークがあり、荒砥、鮎貝の中心地域に様々な分野で利便性が高く拠点となる施設や、医療、福祉、産業等の活性化につながる施設を集中的に整備し、デマンドタクシーなどの公共交通をフル活用しながら周辺の地域とネットワークをつないでいくことを目指しています。その中で、各地区の拠点となるのがコミュニティセンターであると捉えており、今後、機能的な強化を図っていく施策が必要であると考えます。

■白鷹町の産業振興、働く場所づくりについて

Q 若者が働く場所を求めて、町外へ転出することが多くなっていると感じる。またそれが、町の少子化と人口減少に拍車をかけているように感じる。そこで、働く場所の提供を優先的に考えた施策はないか。また企業立地促進も重点的にやっていたきたい。

A 2015年の国勢調査では、就業者人口が約7千人で、4割が町外、6割が町内で働いているというデータがあります。2010年と比較しますと、やや町外へ働きに出る人は増えていますが、おおよそ横ばいであると認識しています。

町としては、企業誘致などで新たに働く場所をつくるというよりは、現在、白鷹町にある企業を支援し、そのなかで規模を拡大していただくことへの支援を行っています。

コロナ禍で、全国的に企業は厳しい状況にあります。特に従業員を抱える事業所がかなり苦しい状況であると理解しています。新たに企業を誘致することも考えていかなければなりません。新しい業種が町外へ出て行った方にとって魅力的かを、今後の課題として考えていかなければならないと感じています。

を、今後の課題として考えていかなければならないと感じています。

■高齢化が進むなかで、高齢者に対する町の取り組みについて

Q 高齢化が進むなかで、高齢者が安心して生活するために、どのような取り組みを行っているのか。

A 高齢者世帯への支援、安全の確保について、直接的、間接的な支援というところでは、各地区の民生委員による見守りや、各地区の役職員の方から情報をいただき、支援等が必要なる方の把握に努めています。特に75歳以上の単身高齢者宅を訪問し、救急隊が到着した時にわかるような、緊急時の連絡先等が入った救急医療情報キットを配布しています。

また、介護保険サービスを利用している方については、ケアマネージャーにお願いして様子を伺っています。最近では、コロナの影響でなかなか訪問できないため、職員が電話による日常生活の聞き取りを行っています。



す。さらに、緊急通報装置の設置にも取り組んでいます。

現在、さまざまな相談に対して、健康福祉課の地域包括支援センターを中心に、その方に何が一番適しているのか、相談して提案しています。今後も、きめ細やかな支援を行ってまいります。

■空き家対策について

Q 集落の整理という観点から、空き家の利活用がある。空き家バンク関係の支援などをやっていたらいいが、利活用できないレベルの危険空き家が出てきている。獣が巣をつくっている状況もある。危険な状態の空き家をつくらないための支援というのはどのようなことを考えているのか。

A 空き家の利活用については、空き家バンクを空き家対策ネットワーク協議会で運営し、ホームページや町報で登録を募っています。それでも活用できる空き家があるのに、登録されていないことも見受けられるので、漏れがないように、皆様から情報をいただけるような

手段をとっていかなくてはならないと考えています。

危険空き家については、数年に1回調査を行い把握するようにしています。建築士に診断していただき、特定空き家等に認定されれば管理や解体をしていただけるように所有者にお願いしている状況です。

■鳥獣対策について

Q 近年、毎年のように鳥獣の被害が出ているが、どのように対策し、防止していくのか教えていただきたい。

A 鳥獣被害対策として取り組んでいるものとして、田畑を守る電気柵の設置にかかる費用の支援を行っています。県の補助事業に加え、町独自の事業も行っています。基本的に販売農家の方々向けに行っていた支援事業になりましたが、2年前から自家用菜園の方にも、上限を1万円として支援を行っています。

また、猟友会の方々と協力しながら、罠の設置、駆除というような部分も根気強く取り組んでいます。ただ、増えるスピー

ドが速く、なかなか減らないといった課題もあるのが現状で、山から人里に降りてこないようにするためには、人の住むところだと区別ができるようにする必要があるので、様々な機会を通じて、草刈りなどの呼びかけを行っています。クマは、採り残しの柿などを食べに来る可能性があるので、採り残さないようにする、残飯などは放置しないようにするなど呼びかけも行っています。ただ、野生の動物なので、コントロールできずに苦労しているということもご理解をいただきたいと思えます。

■幹線道路の整備について

Q 国道348号線の今後の構想や、西廻り幹線道路の今後の見通しについて町としての考えをお聞きたい。

A 国道348号線については、平成4年の国体に合わせて整備され、置賜と山形をつなぐ幹線道路として完成しました。それ以来利便性も向上し、交通量も増えましたが、急峻で急カーブが多いため、事故が絶えない状況です。

また、土砂崩れの復旧工事を行ったということもあり、そういった課題解決のため、令和3年10月に国道348号線整備促進期成同盟会を設立しました。これから新たなルートで高規格化の整備を目指し、国や県への要望活動、地域の皆さんへの啓発活動を行っていきたくと考えています。

西廻り幹線道路については、これまでの運動から着実に前進してきていると思います。様々な問題がありますが、今後も町として積極的に活動していきたいので、地域の皆様のご理解とご協力をお願いします。

掲載した内容のほかにも、林業再生に向けた取り組み、境界明確化、デジタル推進への取り組みなど、幅広い分野にわたって意見交換を行いました。

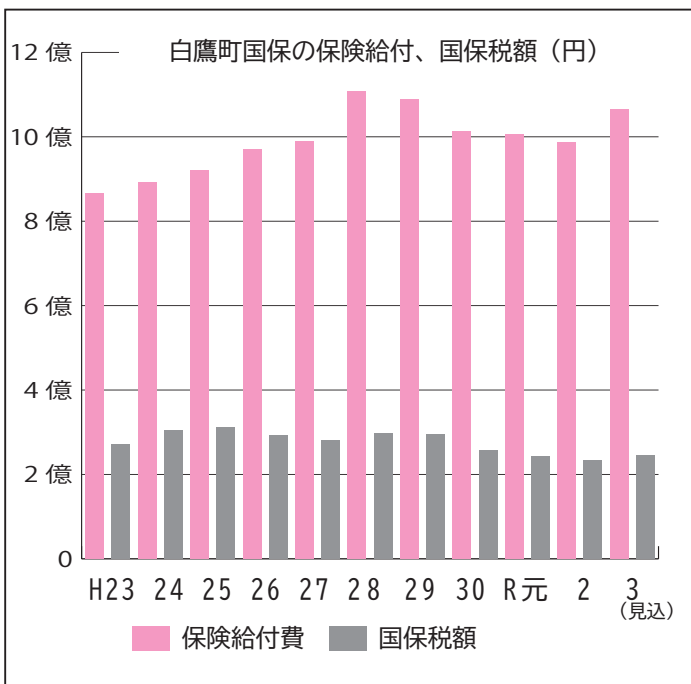
いただいた意見をまとめたものは企画政策課及び各地区コミュニティセンターでご覧いただけます。また町のホームページでもご覧いただけます。



みなさんが病気やケガで病院などを受診するとき、一般的な治療であれば保険証を提示すれば、医療費の1割から3割の自己負担で治療を受けることができます。この仕組みを公的医療保険制度といい、この制度は被保険者が毎月支払っている保険料（税）によって運用されています。

公的医療保険には会社等の勤務先で加入できる被用者保険と、75歳未満で被用者保険に加入していない方が加入する国民健康保険、75歳以上の方が加入する後期高齢者医療保険があり、いずれかに必ず加入しなければならないことになっています。75歳未満の方で職場の保険に加入または脱退したときは、役場窓口への届け出が必要です。

白鷹町国民健康保険の運営状況



白鷹町では、約2,800の方が国民健康保険（国保）に加入しています。人口減少や被用者保険の加入拡大などにより国保の被保険者は年々減少し、保険給付費（医療費のうち町国保から支払われる分）の財源となる国保税収入が減少傾向にあります。

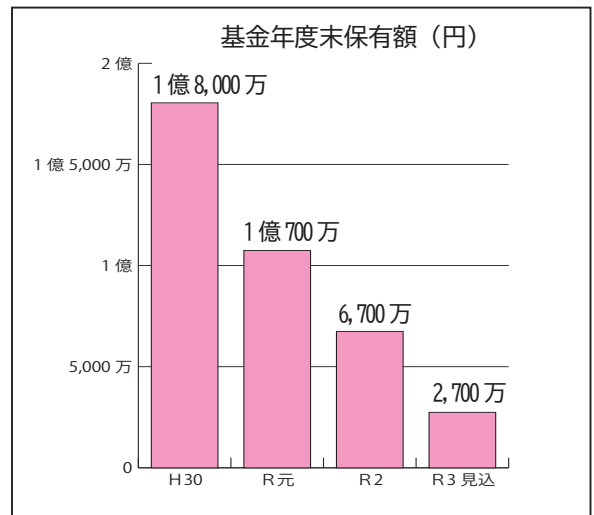
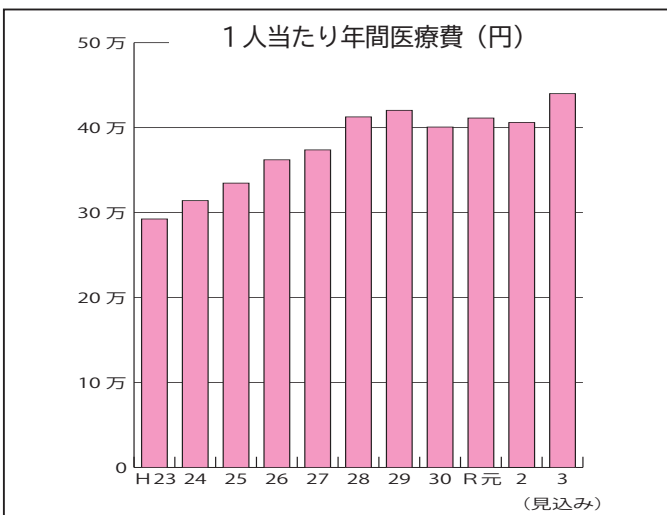
一方、医療技術の進歩や新薬開発などの影響もあり一人当たりの医療費は増加傾向にあります。そのため、医療費等の必要な支出を賄うための収入に不足が生じ、対策を講じなければ年々不足額が増加してしまいます。

これまで、不足額を補てんするため基金を取り崩して対応してきましたが、基金残額もわずかとなっている状況です。基金に頼らない安定運営を行うためにも、医療費の抑制に努めるとともに税率の改正が必要となっています。

※保険給付には、国保税のほか多額の公費が充てられています

※H28、H29は、一人当たり医療費額が県下1位、2位の高さでした

※R2は、新型コロナウイルスの影響による受診控えがみられました



国保会計の安定運営のために必要なことは？

◆収入を増やすため

- ◇国・県・町からの交付金などを活用していきます
- ◇引き続き国保税の適正税率の検討を行います



◆医療費等の支出を減らすため

- ◇特定健診や人間ドックにより病気の早期発見・治療を行います
- ◇ジェネリック医薬品の利用促進や医療機関の重複受診を減らし、医療費を節約します

医療費を大切にするために心がけたいこと

◆「かかりつけ医」を持ちましょう

紹介状なしで大病院を受診する場合、初診料とは別に特別料金の負担があります。まずは、日常的な治療や相談のできる「かかりつけ医」を受診し、必要に応じて紹介状を書いてもらいましょう。

◆「はしご受診」や「重複受診」はやめましょう

同じ病気で複数の医療機関にかかると、医療費の増加だけでなく体にも悪影響を及ぼす場合があります。

◆ジェネリック医薬品を利用しましょう

ジェネリック医薬品は新薬よりも価格が安く設定された医療用医薬品です。新薬と同等の効果がありますので、お得に活用しましょう。

◆セルフメディケーションを実践しましょう

セルフメディケーションとは、定期健診の受診などを通して、軽い不調がある場合に市販薬を使って対処するなど、健康の維持管理に自ら積極的に取り組むことです。健康意識の高まりは、医療費の節約につながります。

◆健康づくりで心身ともに健康で過ごしましょう

食事、運動、休養をバランス良く取り、自分なりのストレス解消法を持ちましょう。日頃の生活習慣が病気の予防や改善に大きく影響します。

町では各種健康づくり事業を開催しています
ぜひご参加いただき、健康で豊かな人生を過ごしましょう

～歩み続けて一世紀～

百年目の 寿

数え年で今年“100歳”を迎えられる7人の皆さんに、
町から賀詞と御祝金が贈られました。



工藤 ともさん



海老名 眞さん



小形 るいさん



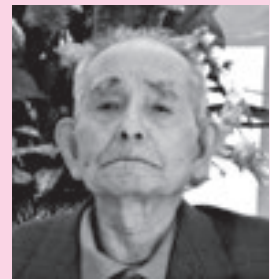
佐竹 徳雄さん



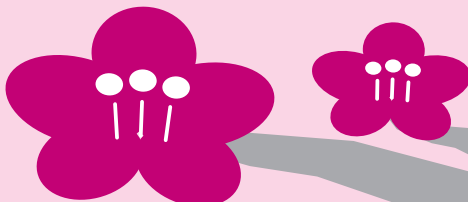
西村 せんさん



菊地たまきさん



小林伊勢次さん



第7回 芳賀秀次郎賞 受賞作品

■最優秀賞

「あさがお」 荒砥小1年 とうかいりん かい

■優秀賞

小学生の部 「大きくなったら」 荒砥小3年 衣袋 莉茉
「いとことさんぽ」 東根小6年 山田 侑佳
中学生の部 「『あたりまえ』のこと」 白鷹中1年 紺野 心夢
高校生の部 「彩光」 荒砥高1年 打田 蓮

■佳作（小学生の部）

「ひとりでおふろ」 蚕桑小1年 えぐち あいか
「虫とおいかけっこ」 東根小2年 すず木 花音
「習字」 東根小3年 小形 そうま
「なみだの後は」 東根小5年 鈴木 心陽
「へっちゃんら」 鮎貝小6年 大木 祐弥
「蜜柑」 蚕桑小6年 菊地 咲良

■佳作（中学生の部）

「みんなが使う言葉」 白鷹中3年 色摩 和也
「人間科学反応」 白鷹中3年 鈴木 歩杜

■佳作（高校生の部）

「何気ない日常をもう一度」
荒砥高1年 沖田 優菜
「幸福」 荒砥高2年 鈴木 美空
「音」 荒砥高3年 川瀬 琉南

ふるさと わたしは“白鷹町”で働いています。



社会福祉法人 白鷹福祉会
特別養護老人ホーム 白光園

中川 真希さん（山口・24歳）

福祉系の大学を卒業後、お世話になった祖母に恩返しをしたいという思いから、祖母の暮らす地元での就職を決意し、入職を決めました。

現在は、利用者の皆さんの介護を主に、日常生活のお手伝いなどを行っています。利用されている方の年代や性別はさまざまで、生活スタイルの違いなどもあるなか、皆さんに合わせた介護を行っていきたくと思っています。

白光園は令和2年に新しく生まれ変わりました。これからも施設を利用される皆さんが明るく笑顔で過ごして頂けるよう、地域に根ざした介護施設を目指しています。私自身も介護福祉士として成長しながら、利用者の皆さんと信頼を結べる、そんなサービスを提供していきたくです。



趣味は歌うことで、
「つつい家で大きな声で
歌ってまいります♪」

職場データ

■社会福祉法人 白鷹福祉会
特別養護老人ホーム 白光園
（白鷹町大字鮎貝108番地）
【事業内容】介護老人福祉施設
【従業員数】108人
【問い合わせ】
☎ 85-1511



～認知症の早期診断、早期対応のために～

白鷹町認知症初期集中支援推進事業による認知症初期集中支援

チームを活用してください

この事業は、委託医療機関である吉川記念病院の医師、看護師、精神保健福祉士、介護福祉士、臨床心理士等と町の地域包括支援センター職員を構成員とするチームを設置し、チーム員による訪問や会議、継続的なサポートを行うことで、認知症になっても、「早期診断・早期対応」することにより、住み慣れた地域で、できるだけ長くその人らしく生活できるよう、ご本人やご家族への支援を行うものです。



=対象となるかた=

- ◆現在、医療・介護サービスを受けていない、または医療・介護サービスを中断している40歳以上のかたで、在宅で生活している認知症が疑われるかた
- ◆医療・介護サービスを受けていても、ひとり暮らしや高齢者のみの世帯で介護者も認知症が心配になった等で対応に困っているご家族や関係者



=内容=

①ご自宅への訪問（初回訪問）

町の地域包括支援センター係から連絡をうけたチーム員2名がご連絡の上ご自宅を訪問し、ご本人やご家族から認知症の病状や症状、困っていることなどについてお話をお聞きします。認知症や介護についてのお話をさせていただくこともあります。

②支援方針に沿ったサポート（継続訪問）

初回の訪問の結果をもとにチーム員会議で支援方針を決定し、その支援方針に沿ってそのかたの症状やご家族の状況にあった継続的な支援を行います。具体的には、毎日の介護方法や対応についての助言、必要に応じた医療機関の受診や介護保険サービス利用の支援等を行います。

認知症は早期発見・早期対応が非常に重要です。ぜひ、お気軽に地域包括支援センター係にご相談ください。



白鷹山情報

「土俵際の詰め」を意識し、
更なる精進を!

大相撲一月場所（1月9～23日）

取組	星取	決まり手
1日目	○	突き倒し
2日目	○	押し出し
3日目	●	送り出し
4日目	●	寄り切り
5日目	●	押し出し
6日目	●	押し出し
7日目	●	送り出し
8日目	○	突き落とし
9日目	●	寄り切り
10日目	○	反則
11日目	●	寄り切り
12日目	○	突き出し
13日目	●	引き落とし
14日目	●	押し出し
15日目	○	押し倒し
東十両11枚目	6勝9敗	

今場所を振り返って （白鷹山のコメント）

今場所の結果は6勝9敗、不甲斐ない結果に終わった。まだまだ稽古が足りない証拠なので更に精進していきたいと思う。また、土俵際の詰めがどうしてもまっくいかないの、しっかり考えていきたい。

3年次生 学習成果発表会

3年間、総合学科で多くの事を学び体験し、そして成長してきました。12月20日はその集大成として、個別に設定した探究課題に関する内容を、ポスターセッション形式で下級生や先生方を前に発表しました。



荒高掲示板

3年次生 学習成果発表会

白熱！クラスマッチ

白熱！クラスマッチ

12月23日、荒砥高校3大行事の一つクラスマッチが行われました。今年の種目はバドミントンとドッチボールです。



バドミントン ダブルス団体戦



ドッチボール

町報川柳 — 新 —

しばし我慢見送る山形新幹線	浦安市	鷹山	悠介
新年で夢が広がる同窓会	滝野	小関	俊英
新型のコロナが変えた世の仕組み	十王	守谷	勝助
新年を迎える町の心意気	鮎貝	神保	玲子
新人類そんな言葉も死語となり	鮎貝	植木	英夫
新調の化粧まわしに期待込め	高岡	安部	健一
コロナ病「人新生」を知らしめる	浅立	高橋	敏郎
新年にたくさん善き事ある様に	荒砥乙	木口	とよ
新米の歳も悲鳴をあげる食	浅立	梅津美	千子
新しいページにしたい春風	十王	守谷	三郎
年明けて白髪と年は増すばかり	佐野原	竹田	正子
横須賀で僕をじっと見つめ新時代を作った百恵ちゃん	鮎貝	岩沢	盛栄
新しい感染株がまた暴れ	荒砥乙	保科	努
新春にコロナ撲滅神のみ	坂戸市	安達	功
新婚かつばめ軒下見する	菖蒲	小関	弘
新型コロナ日々自粛で乗り越える	高玉	橋本つね子	
歳の暮新巻鮭が膳飾る	十王	松野いせ子	
信念に積小為大詠む人に	箕和田	土屋	平敏
又生きた新年迎え思うこと	箕和田	土屋	敏子
新しい寅年心機一転良い年に	山口	渡部喜美子	
新時代宇宙迄も旅行に行けるんだ	広野	新野智耶子	
山新に忘れたころに稀に載る	山口	石川與次衛門	

次回「安」二月二十五日まで／「重」三月二十五日まで（※作品には、ふりがなを振ってください）
白鷹町大字荒砥甲八三三番地 白鷹町役場企画政策課情報係 宛

地域おこし協力隊通信

—— 第71回 ——

「お茶交流会」
参加者募集

地域おこし協力隊
らく せい 星



講師

大石田町 地域おこし協力隊員
末石 雄知

活動時間: 申込フォーム

2:23
(水) 14:00



【お問い合わせ先】
白鷹町アルカディア財団
パレス松風内 (楽)
☎ 0238-85-1001

地域おこし協力隊員の楽星です。前回の「中国文化サロン〜餃子編〜」には、町民の方々のご参加ありがとうございました。その際に、「中国のお茶にすごく興味がある」という声がありました。

【申し込み方法】
・茶器などの準備の都合上、2月21日までに申し込みをお願いします。
・お申し込みはパレス松風内の楽星までお願いします。
・左の参加申込フォームQRコードでも申込可です。
・定員10名に達した段階で受付終了いたします。
※感染状況により、中止とすることもありますので、ご了承ください。

ました。そこで今回は、「大石田中国茶&着物DOJO」を毎月開催されている大石田町地域おこし協力隊の末石靖知さんを講師としてお招きし「お茶交流会」を開催します。皆さん、ぜひご参加ください。

地域おこし協力隊員



貴田隊員

熊谷隊員

楽隊員

廣瀬隊員

笹本隊員

- いつ 3月7日(月)午後1時～3月18日(金)午後3時
 - どこで 中央公民館1階 町民ラウンジ
(中央公民館開館時間:午前8時30分～午後10時)
 - ◆どなたでもご自由にご覧ください。
- ※入館時の検温と手指の消毒、また、ソーシャルディスタンスを保ってご覧いただくようご協力をお願いします。

【問い合わせ】企画政策課コミュニティ推進係 ☎ 87-0830

令和3年度 白鷹町地域おこし協力隊 活動報告展

白鷹町で活動中の地域おこし協力隊員の令和3年度の活動報告展を開催します。コロナ禍においても、それぞれが配属先において活動を実施してきました。その活動内容を知っていただきたく活動についてを展示します。皆さん、ぜひご覧ください。

給食に思いを込めて——

ちょうりじょうゆうびん 2月の予定献立表 —おらほの食材—

米・キャベツ・小松菜・大根・高菜漬・白菜
・生椎茸・打ち豆・紅大豆・納豆・みそなど

日	曜日	料理名
1	火	郷土料理の献立: ごはん、ウインナーカレー揚げ、高菜煮、なめこのみそ汁
2	水	米粉コッペパン、ツナサンド、ひじきサラダ、ミネストローネ
3	木	節分献立: ごはん、いわしのごま味噌煮、なた割大根の炒め煮、呉汁
4	金	ごはん、野菜とわかめの豆腐よせ、五目きんぴら、豚汁
7	月	ごはん、ビビンバ、調理場の即席揚げ、白菜と打ち豆のみそ汁
8	火	ごはん、鶏肉のレモン漬け、切干大根と茎立ち干しの煮物、小松菜のみそ汁
9	水	食パン、スパゲッティナポリタン、カミカミサラダ、スキムミルク入りコーンスープ、りんごジャム
10	木	ポークカレー、コーンコロケ、チーズインサラダ
14	月	ごはん、白身魚のチーズ焼き、マカロニサラダ、キャベツのみそ汁、咲くっとクッキー
15	火	ごはん、豚肉の卵とじ、野菜のからしあえ、きのこスープ
16	水	コッペパン、野菜コロケ、ビーンズサラダ、カレースープ、(中学のみ) スライスチーズ
17	木	紅花給食: わかめごはん、かつおと大豆の味噌がらめ、紅花入り浅漬け、もやしと豆麩のみそ汁

2月の給食では、大豆、打ち豆などの豆類や、高菜漬、茎たち干しなどの保存食を使ったメニューを提供します。保存食は、食糧の確保が難しかった冬を乗り切るため、先人たちによって考え出されたものです。最近では食品ロスの削減や災害時の備蓄食といった目的でも保存食が注目されています。

今では1年中さまざまな種類の野菜や果物が手に入り、漬け物や干し物を使用した煮物や、乾燥豆を戻して作る料理などを食べる機会も減っていると思いますが、子どもたちにはさまざまな味を経験してほしいと思います。

18	金	ごはん、ひじき入り厚焼き玉子、卵の花炒り、石狩汁、白鷹産大豆の納豆
21	月	ごはん、さば昆布醤油干し、炒めビーフン、厚揚げのみそ汁
22	火	ハヤシライス、ハンバーグ、コールスローサラダ
24	木	めんの日: 味噌ラーメン、ショウロンボウ、海藻サラダ
25	金	鮎貝小学校バイキング給食: ごはん、さんま紅葉煮、野菜と小魚のごまびたし、大根のみそ汁、(中学のみ) 元氣ヨーグルト
28	月	雪若丸給食: 雪若丸ごはん、アジ磯辺フライ、もやしとハムの辛子和え、あさりのみそ汁

※この他、毎日牛乳が1本付きます。

※材料の都合により、献立を変更する場合があります。

※児童・生徒のご家庭には事前に配布しています。また、町のHPにも掲載していますのでそちらもあわせてご覧ください。

※材料調整や手配の都合上、この時期の掲載となります。ご了承ください。



▲西置賜地域振興局にある黒鴨石



▼黒鴨の黒岩にて

1960年代の水石ブームで、黒鴨で産出した黒鴨石が銘石として注目を浴びたのを覚えている人も多いと思います。これは、米沢藩政時代には黒鴨硯として珍重された、黒く硬い泥岩の塊です。

約1500万年前頃から、ユーラシア大陸の一部だった日本列島は東に引つ張られ、白鷹

町を含む東日本のほとんどは深い海の底になりました。この時代海底には泥が堆積しますが、この時堆積したのが黒鴨の黒岩を含む本道寺層と呼ばれる泥岩(硬質頁岩)の地層です。黒鴨石はこの時堆積した泥の層の中で、貝殻などのような石灰質の物質が核となり、その周りに炭酸カルシウムが濃集して硬い塊(ノジュール)となったものです。その後一帯が隆起し、700万年前頃には五百川峡谷付近は陸地となり、実淵川や黒沢川ができ、侵食作用により周りの柔らかいところが削られるときにこの塊が剥がれ落ち、川の斜面や川底に堆積したものとされています。

(史談会 加藤晃一)

さんぽ道史談会 白鷹町

黒鴨石

白鷹町

史談会



◎開館時間：午前9時～午後7時

◎休館日：3月10日(木)
24日(木)

◎白鷹町立図書館 ☎ 87-0217

《おすすめ図書》



『レストラン「ドイツ亭」』 アネッテ・ヘス著 森内薫訳 (河出書房新社)

戦後日本の骨格・体制は、大東亜戦争における中国大陸、朝鮮半島での日本軍侵略の事実・残虐行為などを一切検証することなく構築されてきた。対照的に戦後ドイツは、ナチスの犯した残虐な行為をアウシュヴィッツ裁判という形で自国の犯罪として国際社会に明らかにし、謝罪した。しかし真実は、アイヒマン裁判が始まるまでドイツ国民の大半がホロコーストの事実を知らなかったのだ。果たして自分の家族はそれに加担したのか。主人公エーファの苦悩とその家族の運命を描く。

橋本 淳一氏 (図書館協議会委員・白鷹町文化交流センター館長)

《郷土の本紹介》 『「ふるさと」作品集』 (尾西幸子：著)

《特集コーナー紹介》

ふるさと作品コーナー

白鷹町出身の方が近年出版された作品を紹介しています。鮎貝の歴史を辿った資料や長年研究してきた成果をまとめた資料、書き溜めていた短歌を一冊の歌集にしたものや写真集など、多彩な作品が展示されています。新しい発見や感動がありますよ！



図書館スタッフのお薦めコーナー



小学4年生からコーナー設置のリクエストがありました。小学中学年まで読める本を紹介しています。この機会に本をたくさん読んでね！

この本を参考にして作ってみましたコーナー

手芸や裁縫、クラフトなどの本を参考にして作った作品を展示しています。あなたの作品も図書館に展示させてください。



《第412回 おはなしの会》 日時：3月5日(土)午前10時～ 場所：白鷹町立図書館

《新着図書》 (掲載しているのは新着図書の一部です)

主な新着図書	著者	主な新着図書	著者
特許やぶりの女王	南原 詠	伝説の家政婦沸騰ワード10 レシピ 2	タサン 志麻
きりぎり舞いのさようなら	諸田 玲子	おとなってこまっちゃう (YA)	ハビエル・マルピカ
愚かな薔薇	恩田 陸	ようかい村のようかいばあちゃん (児童書)	最上 一平
ひとりでカラカサさしてゆく	江國 香織	やあだ! (絵本)	マルリョケ・ハンリヒス
mRNA ワクチンの衝撃	ジョー・ミラー	クロバえ (絵本)	ふくだ いわお
コロナ制圧と医療の未来			

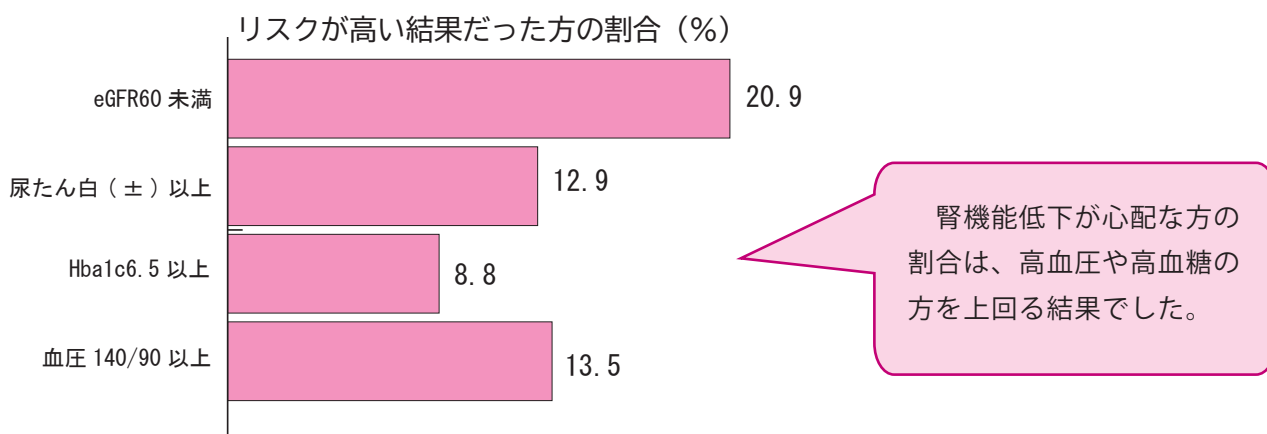
第2次白鷹町健康増進計画 **元気ニコニコしらたか21****GENKINIKONIKOSHIRATAKA 21**

【問い合わせ】健康福祉課健康推進係 ☎ 86-0210

今なら間に合います！重症化予防 ～糖尿病性腎症の予防と改善～

糖尿病性腎症とは、糖尿病により血糖が高い状態が続くなどが原因で腎臓の機能が低下する病気です。重症化すると腎不全を引き起こし人工透析が必要になります。

健診で、「血糖が高め」「糖尿病の疑いがある」という結果が出た時点で糖尿病性腎症のリスクが高まっています。また、健診では、eGFRという検査項目で、60未満を腎機能低下の目安としていますが、12月未までに町の健診と人間ドックを受診した方のうち約20%の方が60未満という結果でした。

**ご確認ください！** 該当の方には、健診結果に医療機関受診の おすすめを同封しています

同日検診や人間ドックの結果、糖尿病性腎症の心配がある方には、精密検査をお勧めしています。自己判断で結果を放置せずに、早めに医療機関を受診しましょう。

健診結果からわかる糖尿病性腎症のリスク

検査項目	eGFR	尿たん白	HbA1c
リスクの高い数値	60ml/分 /1.73 m ² 未満	(±) (+) (++)	6.5%以上

かかりつけ医へ健診結果の情報提供を行います

健診の結果から腎機能が低下している心配がある場合は、かかりつけ医に健診結果の情報を提供し、重症化予防のために役立てていただきます。該当する方には事前にお知らせいたします。

重症化を防ぐために腎臓を守る生活習慣を始めましょう！！**食生活**

- ・1日3食、腹八分目
- ・塩分を控えましょう
- ・野菜を最初に食べる
- ・週に2日は「休肝日」

運動習慣

- ・生活の中で意識して体を動かす
- ・ながら運動を実践
(例：テレビを見ながら足あげ等)

歯周疾患予防

- ・丁寧な歯磨き習慣
- ・定期的な歯科検診

禁煙 ・喫煙習慣のある方は一刻も早く禁煙を

歯周病は糖尿病の重症化を招く原因となります。

横断歩道では歩行者が優先です

道路交通法 38 条は、「横断歩道を渡っていたり、渡ろうとしている歩行者がいるときは、その前で一時停止をしなければならない」と定められています。

●ドライバーの皆さんへ

- ・横断歩道の手前では速度を落とし、横断歩道を渡ろうとしている歩行者がいるときは必ず一時停止しましょう。
- ・不停止は、マナー違反ではなく、道路交通法違反です。

●歩行者の皆さんへ

- ・近くに横断歩道があれば必ず横断歩道を利用し、横断歩道手前で手を挙げる等の横断の意思表示を行い、道路横断前と横断中は左右の安全確認をしっかりとしましょう。
- ・夕暮れから夜間にかけての外出時は、夜光反射材を身につけましょう。

踏切事故にご注意ください！

- ①踏切の手前では、必ず一旦停止し、安全を確認してから渡ってください。特に、冬季間は路面凍結によるスリップに備え、踏切手前では十分に減速しましょう。また、積雪等により踏切が確認しにくい場合があります。誤って線路に進入しないよう、しっかり確認してから通行してください。
 - ②警報機が鳴ったら、踏切内への無理な進入はやめてください。
 - ③踏切の中に閉じ込められた場合は、そのままゆっくり車を前進させてください。
(遮断棒は、車で押せば前方に跳ね上がります。)
 - ④踏切内で動けなくなった場合(脱輪等)は、まず列車を止めてください。
 - ・非常ボタンがある時は、カバーの上から強く押してください。信号機が作動し列車に異常を知らせます。
 - ・非常ボタンがない時は、列車に向かって大きく手を振るなどして危険を知らせてください。発煙筒や赤色の物を使用すると効果的です。
 - ・列車が停止した後、付近の人等の協力を得て脱出してください。
- ※脱出後は、最寄の駅に連絡してください。



町民課くらし環境係 ☎ 85-6131 / 長井警察署 ☎ 84-0110 / 白鷹西駐在所 ☎ 85-2029 / 白鷹東駐在所 ☎ 85-2046



向田宏男会長より沼澤教育長に寄附金が手渡されました。(1月6日)

この度、白鷹ロータリークラブ(向田宏男会長)様より寄附をいただきました。いただいた寄附金につきましては、福祉支援活動に活用させていただきます。この度は誠にありがとうございます。

町への寄附に感謝

[中央公民館展示案内]

1階町民ラウンジで
展示しています。

《書道コーナー》

【期間】

2月1日から3月31日まで

平井 優苑さん（畔藤）

須貝 修成さん（荒砥）

《白鷹中学校美術作品展》

【期間】2月14日～2月28日まで

《地域おこし協力隊活動報告展》

【期間】3月7日～3月18日まで



書・平井
優苑
須貝
修成

3月

デマンドタクシー
運行・予約受付カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
		①	②	③	④	5
⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	12
⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	19
20	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	26
㉗	㉘	㉙	㉚	㉛		

●予約受付日 日曜～金曜日（丸印の日）

※利用の際は、前日までご予約ください。ただし、当日午後1時以降の便を利用する場合は、当日午前9～11時まで予約すれば利用可能です。

●受付時間 午前9時～午後5時

デマンドタクシー予約センター ☎ 85-0365

1月の「町長交際費」と「町長の主な動静」

問 総務課総務係 ☎85-6120

●町長交際費

支出日	区分	支出額	内 容
1月6日	御祝	5,000円	白鷹ロータリークラブ新年会
1月12日	香典	10,000円	元山形県知事弔慰金
1月13日	御祝	5,000円	コロナ禍終息祈願・観光協会会員交流会
1月17日	御祝	3,260円	鮎貝八幡宮歳旦祭
1月17日	贈答品	4,850円	重要事業要望
1月17日	香典	10,000円	元町議・元農業委員弔慰金

支出額	区分	支出額	内 容
1月21日	御祝	5,000円	新春建設事業懇談会
1月21日	香典	5,000円	農業委員親族弔慰金
1月21日	香典	10,000円	元職員弔慰金
1月25日	献花	20,000円	元町議・元農業委員弔慰生花
1月25日	御祝	3,000円	鮎貝八幡宮防火祈願祭
	計	81,110円	

●主な動静

月 日	行 事 名
1月4日	仕事始めの式
	令和4年新春賀詞交歓会
1月5日	数え年100歳の方への賀詞贈呈訪問
	人権擁護委員委嘱状交付式
1月6日	新年度予算課題事業ヒアリング
1月7日	新年度予算課題事業ヒアリング
1月8日	東根地区新春のつどい
	町消防団安全祈願祭
1月9日	荒砥地区新春交流会
1月13日	令和3年度市町村長特別セミナー（～14日まで）
1月16日	白鷹町芸術文化協会新春のつどい
1月17日	数え年100歳の方への賀詞贈呈訪問

月 日	行 事 名
1月18日	数え年100歳の方への賀詞贈呈訪問
1月19日	新入学児童ランドセル贈呈式（蚕桑小学校）
1月20日	議会全員協議会
	議会運営委員会
	議会臨時会
1月21日	令和4年新春建設事業懇談会
1月24日	豪雪対策本部会議
	感染症対策本部会議
1月25日	白鷹町交通安全対策協議会理事会
	新入学児童ランドセル贈呈式（鮎貝小学校）
1月28日	感染症対策本部会議
1月31日	感染症対策本部会議

情報アラカルト Information

インフォメーション

募集

町営住宅 入居者を募集します

《町営住宅》

住宅に困っている方向けに整備した町営住宅の入居者を募集します。

▼神明アパート

●所在地 白鷹町大字鮎貝24
68-10

●募集戸数 1戸

●住宅形式 6+6+4.5畳+台

所+浴室

●家賃 所得額等により月額1万6500円〜3万5600円

●入居資格 次の全てを満たすこと

- ①住宅困窮者であること
- ②入居世帯の収入が公営住宅法の基準以下であること
- ③原則として同居する親族がいること
- ④暴力団関係者ではないこと

●申し込みに必要な書類

入居者全員の所得がわかる書類（源泉徴収票の写しなど）、個人番号が確認できる書類、本人確認書類など（詳しくはお問い合わせください。）をご準備の上、建設課管理係までお申し込みください。

●募集期間 2月15日（火）〜

28日（月）午後5時まで

※土日祝日を除く

●入居者の決定 3月中旬

●入居可能時期 3月下旬

●敷金 家賃の3カ月分

【申し込み・問い合わせ】
建設課管理係

☎85-6140

慈光園「介護福祉士」

実務者研修受講者の募集

●研修期間 4月1日（金）〜

12月14日（水）まで

●どこで ケアハウス ウェルフェア慈光園（長井市）

●対象 「介護福祉士」 国家資格取得を目指す方

●受講料 2万5000円〜13万5000円（ほかテキスト代）

●定員 30名

●申込期限 3月10日（木）まで

※定員で募集終了

●内容 「介護福祉士」 国家試験受験に必要な研修。働きながら学ぶ「通信課程」。自宅学習（4月〜7月）に取り組みながら、面接授業（6月〜12月、計9回60時間）を行います。

【問い合わせ】

ケアハウスウエルフェア慈光園

☎0238-8815557

自衛官募集のお知らせ

自衛隊米沢地域事務所では、自衛官候補生を募集しています。

●募集種目 自衛官候補生

●応募資格 18歳以上33歳未満の男女（令和4年4月1日現在）

●受付期間 年間を通して受け付けています。

●試験日 受け付け時にお知らせします。

【問い合わせ】

自衛隊米沢地域事務所
☎0238-2310011

令和4年度民間国際交流 団体活動推進支援助成事業の募集について

（公財）山形県国際交流協会では、地域の国際化に資する国際交流を行う民間の団体に対して助成を行います。希望される団体は左記日程までに所定の様式にて申請ください。

●事業対象期間 4月1日〜令和5年3月31日まで

●申請書類提出期間 3月16日まで

※1団体あたりの申請は1事業とし、上限申請額は20万円（複数団体との連携・共同事業は上限30万円）

※詳しくはホームページをご覧ください。また、当協会までお問い合わせください。

（https://www.airyamagata.org/）

【問い合わせ】

（公財）山形県国際交流協会

担当 鈴木

☎023-647-2560

高級食パン専門店オープニングスタッフ募集中

ベーカリープロデューサー岸本拓也氏が手掛ける高級食パン専門店が白鷹町鮎貝に2022年春オープン予定！

お店と一緒に盛り上げてくれる第一期メンバーを大募集しています。
<パート> 時給870円〜 <アルバイト> 時給850円〜
朝7時〜夕方5時まで 土日祝含む完全シフト制
みんなイチからスタートで安心して働けます！未経験者大歓迎！



お問い合わせ先はコチラ／白鷹町鮎貝7193番地 TEL 87-1336

黒澤建設株式会社

広告

**公益社団法人やまがた
被害者支援センター「支援
活動員」の募集について**

(公社)やまがた被害者支援センターは、犯罪や予期せぬ事故に遭われた被害者やそのご家族の方々に寄り添い、その方々が抱える悩みや心のケアについて支援する活動を行っています。当センターでは、相談活動(電話・面接)のほか、司法機関や病院等への付添い、裁判の代理傍聴などの直接的支援活動を行っています。

●**募集人員** 約10名(年齢25歳以上の心身ともに健康な方)

●**業務内容**

▼電話相談(月2回程度の電話相談)

▼直接的支援(司法機関や病院等への付添い及び裁判の代理傍聴など)

●**募集期間** 3月1日～4月15日まで

●**応募方法** 応募者は、下記センター事務局に電話連絡ください。事務局から「申込書」をお送りします。「申込書」に必要な事項を記入し、事務局にお送りください。

●**受講者の選考等** 応募者の面接等を行い「支援活動員候補者」を選考し、候補者には必要な研修を受講していただきます。(5

月以降概ね月2回の研修、年間80時間)研修終了後、審査及び意向確認のうえ「支援活動員」に認定し、支援業務に従事していただきます。

※支援業務に従事した場合、少額ですが役務費・交通費を支給します。

【問い合わせ】

公益社団法人やまがた被害者支援センター

☎023-642-3571

[FAX]023-676-5630

おしらせ

炭焼き体験会の
中止について

令和4年2月26日(土)に開催

を予定しておりました「炭焼き体験会」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止させていただきます。

何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

【問い合わせ】

農林課林政係

☎87-0218

地域の仲間づくりに
参加してみませんか

年齢を重ねても住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるように、人と人とのつながりを通じて「仲間」「いきがい」「健康」をつくることを目的に

組織し、活動を行う団体が老人クラブです。概ね60歳以上の方が会員となり、地域において幅広い活動を行っております。

白鷹町老人クラブ連合会は、地域の老人クラブが集まり組織する会です。ここでは、グラ

ンドゴルフ大会の開催や軽スポーツ(ボッチャ、モルック)の体験交流、講座の実施に取り組み、

会員の健康を保持しながら、いきいきと過ごせる活動を行っています。

老人クラブが組織されていない地域においても、ぜひ仲間づくりを始めたいかがでしょうか。活動内容や組織づくり等についての問い合わせは、事務局

までお願いします。

▼連合会に加入して活動しているクラブは、次のとおりです。

清風会(高岡)・笑友会(荒砥新町)・永楽会(出来町・横町・上町)・福寿会(貝生)

【問い合わせ】

白鷹町老人クラブ連合会事務局

(白鷹町社会福祉協議会内)

☎86-0150

「みんなのメルカリ教室」
の参加者を募集します

「メルカリ教室」とは出品の流れから、売れるためのコツを公式テキストに沿ってお伝えす

る、出品初心者向けの講座です。認定講師のサポートを受けながら一緒に出品体験ができるので、

初めてメルカリを使われる方も安心してご参加いただけます。

●**いつ** 3月8日(月)、10日(木)、11日(金) 午前10時～12時30分

●**どこで** 山形県長井市ままの上5番3号 旧長井小学校第一校舎 2F

●**駐車場** 市民駐車場、道の駅川のみなと長井駐車場をご利用

ください。

●**定員** 16名

●**参加料** 無料

●**申し込み** 予約推奨(当日参加可、先着順) 電話またはWE

B申込

※詳しくはメルカリ教室のHPをご確認ください。

【申し込み】

予約専用窓口

☎03-6706-4843

【問い合わせ】

日本・アルカディア・ネットワーク株式会社

☎0238-84-5711



申込み QR コード

空き家や不動産業に
「いつ」相談ください

▼空き家相談窓口

空き家に関するご相談、ご依頼等お気軽にお問い合わせください。お近くの相談員が対応いたします。

▼不動産業開業相談窓口

●**時間** 平日午前10時～午後4時

【問い合わせ】

(公社) 全日本不動産協会山形

県本部

☎023-6665-0100

(空き家相談窓口)

☎023-642-6658

(不動産業開業相談窓口)

やまがた合同企業説明会
2023を開催します

令和5年3月大学等卒業予定の方へ県内企業の魅力ある情報を提供します。

●いつ 3月14日(月)・15日(火)

●時間 午後1時～午後4時30分

●ごいで 山形ビッグウイング(山形市平久保100)

●参加企業 200社(100社×2日)を予定

●対象 大学院・大学・短大・専門学校・高専を卒業予定の方、保護者

【問い合わせ】

ハローワーク長井

☎84-8609

山形労働局職業安定課

☎023-626-6109

各種登記の手続案内は
電話により対応します

法務局では、新型コロナウイルス感染症対策として、登記手続案内について当面の間、電話で案内を行っています。

また、登記手続案内は完全予約制ですので、利用を希望される場合は、事前のご予約をお願いします。

詳しくは、山形地方法務局ホームページをご覧ください。
お問合せ先までお電話でお問合せください。

【問い合わせ】

山形地方法務局米沢支局

☎0238-22-2148

パ斯拉ボ山形ワイヴァンズ
白鷹町民応援デーの開催

白鷹町出身の村上駿斗選手が5年ぶりにパ斯拉ボ山形ワイヴァンズに復帰しました。

この機会に会場でパ斯拉ボ山形ワイヴァンズ、そして村上選手を応援しましょう！

【問い合わせ】

教育委員会生涯スポーツ係

(白鷹町武道館内)

☎88-7175

FAX]85-0012

白鷹町民応援デー

3/6 **14:00 TIP-OFF**

会場 山形県総合運動公園

山形ワイヴァンズ VS アースフレンズ東京Z

#23 村上駿斗選手 (白鷹町出身)

白鷹町の未就学児、小・中学生、高校生
2階自由席200名様に無料ご招待!

白鷹町在住の方 白鷹町内に通勤・通学している方
特別価格にてチケットを販売!

1階自由席: 一般1,800円 / 中学生・高校生1,000円 / 小学生600円
2階自由席: 一般700円

※小学生未満のお座を必要としないお子様は、チケットは必要ありません。 ※身分証明書など白鷹町内にお住まいがお勤め、通学していることがわかるものを持参してください。

チケット取扱
お問い合わせ 株式会社パ斯拉ボ TEL: 023-664-3646 Mail: info@passlab.jp

受付時間 8:30-17:15 (土・日・祭日除く)
●白鷹町教育委員会 TEL: 0238-85-6147
●白鷹町武道館 TEL: 0238-88-7175

「つどいの場」・「のどかカフェ」 1か月カレンダー

2/16	水	ちょぼらの家「のどかカフェ」 PM2:00～3:30 (無料)
17	木	つどいの場 なないろ 内容: アップ (UP) 体操教室 AM10:00～12:00 (300円)
18	金	つどいの場 にじ 内容: 「いきいき百歳体操と茶話会」 AM10:00～12:00 (200円)
19	土	「なないろ食堂」 は中止となります。
20	日	
21	月	つどいの場 なないろ 内容: 輪投げ AM10:00～12:00 (200円)
22	火	つどいの場 にじ 内容: 茶話会 AM10:00～12:00 (200円)
23	水	
24	木	つどいの場 なないろ 内容: アップ (UP) 体操教室 AM10:00～12:00 (300円)
25	金	つどいの場 にじ 内容: 「いきいき百歳体操と茶話会」 AM10:00～12:00 (200円)
26	土	
27	日	
28	月	つどいの場 なないろ 内容: 「ほつき教室」 AM10:00～12:00 (300円)
3/1	火	つどいの場 にじ 内容: 「歌って免疫力アップ」 AM10:00～12:00 (300円)
2	水	
3	木	つどいの場 なないろ 内容: アップ (UP) 体操教室 AM10:00～12:00 (300円)
4	金	つどいの場 にじ 内容: 「いきいき百歳体操と茶話会」 AM10:00～12:00 (200円)
5	土	
6	日	
7	月	つどいの場 なないろ 内容: 「歌って免疫力アップ」 AM10:00～12:00 (300円)
8	火	つどいの場 にじ 内容: お茶会 AM10:00～12:00 (200円)
9	水	
10	木	つどいの場 なないろ 内容: アップ (UP) 体操教室 AM10:00～12:00 (300円)
11	金	つどいの場 にじ 内容: 「いきいき百歳体操と茶話会」 AM10:00～12:00 (200円)
12	土	
13	日	
14	月	つどいの場 なないろ 内容: 「ほつき教室」 AM10:00～12:00 (300円)
15	火	つどいの場 にじ 内容: 輪投げ AM10:00～12:00 (200円)

【各施設の所在地と問い合わせ】

- 「つどいの場 にじ」・「つどいの場 なないろ」について
 - ・つどいの場 にじ: 鮎貝 3235 番地
 - ・つどいの場 なないろ: 荒砥乙 327 番地の 3 支えあう地域づくりなないろの会 ☎ 080-1815-3289
- 「のどかカフェ」について
 - ・ちょぼらの家: 荒砥甲 373 番地の 8 健康福祉課地域包括支援センター係 ☎ 86-0112

※新型コロナウイルス感染症の影響により日程等変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。
※参加される場合は、マスクの着用にご協力ください。

「運動で自分磨き プログラム」

参加者を募集します！

楽しく効果的なプログラムで、柔軟性・筋力・基礎代謝アップ！運動不足解消、ストレス発散などなど、それぞれの運動の楽しみを見つけてみませんか？

■「月曜日の美姿勢ヨガ」

講師: ヨガインストラクター 色摩宏太郎氏
日時: 月曜日 午後2時30分～3時30分
内容: ポーズと呼吸法で心身ともにリラックス
会場: 4月5月中央公民館、6月以降健康福祉センター (予定)

■「金曜日の筋活レッスン」

講師: 健康運動指導士 梅津 順子氏
日時: 金曜日 午後2時30分～3時30分
内容: 体幹を中心に貯筋運動
会場: 4月5月中央公民館、6月以降健康福祉センター (予定)

■「週末の体幹リセット」

講師: (株)フクシ・エンタープライズ指導員 秋葉裕子氏
日時: 金曜日 午後7時30分～8時30分
内容: 有酸素運動・柔軟性UPで疲れにくい体づくり
会場: 4月5月中央公民館、6月以降健康福祉センター (予定)

■対象: どなたでも

■参加費: 無料

■定員: 各25名。お一人1つ。
(多数の場合は抽選にさせていただきます。)

※活動日時は、毎月広報しらたか、町ホームページに掲載しますのでご覧ください。
※コロナの状況、気象状況、会場や講師の都合等により、急に変更になる場合もございます。
※コロナウイルス感染症防止のため、マスク着用、検温をして参加ください。また、会場での手指消毒や換気についてもご協力をお願いします。



【問い合わせ】健康福祉課健康推進係
☎ 86-0210

●母子健康手帳の交付

お母さんとお子さんの健康を守るために、妊婦さん全員に交付しています。随時交付しますが、保健師が留守の場合がありますので、事前に電話などでご連絡ください。

場 所：健康福祉センター

問い合わせ：子育て世代包括支援センター
(健康福祉課健康推進係内) ☎86-0210

●乳幼児健診

期日	健診	対象児
2日 (水)	3カ月児	令和3年11月生まれ
	9カ月児	令和3年5月生まれ
16日 (水)	1歳 6カ月児	令和2年6月26日～8月生まれ

会 場：子育て支援センターにこぼーと

※受付時間は個別にご案内します

持ち物：母子健康手帳、バスタオル、問診票、交換用オムツ、その他お子さんに必要なもの

※対象の方には郵送でご案内します。

※問診票と母子健康手帳の「保護者の記録」を必ず記入しておいでください。

※お子さんや同伴される方が当日具合が悪かったり、1週間以内に人にうつる可能性のある病気にかかったりした時は事前に電話などでご連絡ください。

問い合わせ：子育て世代包括支援センター
(健康福祉課健康推進係内) ☎86-0210

●離乳食サロン (要予約)

ママたちで交流しながら、離乳食を学ぶサロンです。

期日	時間	対象
22日 (火)	1回目：午前9時30分～ 2回目：午前10時30分～ ※各回30分です	離乳食を学びたい方

会 場：子育て支援センターにこぼーと

定 員：各回4名まで

内 容：離乳食のポイントについてのお話管理栄養士に相談できます。

申し込み：3月15日(火)

子育て支援センターにこぼーとまで

持ち物：母子健康手帳、筆記用具

保 育：希望される方はお申込みください。

問い合わせ：子育て世代包括支援センター
(健康福祉課健康推進係) ☎86-0210

子育て支援センターにこぼーと

☎87-0083

●すくすく発達相談会

子どもの発達発育に詳しい専門家(臨床心理士)による、ことばや発達などの個別相談会を開催します。

期日	時間	対象
8日 (火)	午前9時～12時 (一人1時間程度)	幼児から小学生程度の児童とその保護者

会 場：健康福祉センター

※ご希望の方は予約が必要になりますので、担当までご連絡ください。

問い合わせ：子育て世代包括支援センター
(健康福祉課健康推進係内) ☎86-0210

●子育て支援センター「にこぼーと」あそび広場

利用時間：午前9時30分～午後3時30分

休館日：毎週土曜日

[3月の予定]

期日	時間	イベント
1日(火)	午前9時45分～11時	赤ちゃん広場身体測定
3日(木)	午前11時15分～	ひな祭りお楽しみ会
4日(金)	午前9時45分～11時	すこやか広場身体測定
10日(木)	午前11時15分～	誕生会(誕生児要予約)
25日(金)	午前10時30分～11時	おわかれ会

※新型コロナウイルス感染拡大等により、中止または延期になる場合があります。事前にお問い合わせのうえ、ご参加ください。

問い合わせ：子育て支援センター「にこぼーと」
☎87-0083



つぶやき
ひがしな保育園

「ぼくの心臓走り出しちゃった!!」

冬期間の遊びの一つとして、年長児は縄跳びに挑戦しています。連続跳び100回目指して練習していたA君。真っ赤な顔をして保育士の所に走ってきました。

A君：先生！ここなんか変！

保育士：ここ？どこ？

A君の胸に手を当ててみると、ドキドキ…音を立てています。

A君：僕の心臓走り出しちゃったよ!!と心配顔。

保育士：これは頑張った証拠の音だよ。

A君：そっか！

ニコッと安心した笑顔でまた縄跳びに挑戦するA君でした。今では842回も連続して跳べるようになりました。

3月の健康カレンダー

●心もカラダもリフレッシュしましょう！『運動で自分磨きプログラム』

内容	日時
昼下がりの美姿勢ヨガ	28日(月)(午後2時30分～3時30分)
金曜日の筋活レッスン	11日(金)、18日(金)(午後2時30分～3時30分)
週末の体幹リセット	4日(金)(午後7時30分～8時30分)
おやすみ前のゆったりセルフケア	22日(火)(午後7時30分～8時30分)

◇会場：健康福祉センターすこやかホール◇参加費：無料◇定員：各回20名。事前の申し込みが必要です。
【問い合わせ】健康福祉課健康推進係 ☎86-0210

■令和4年度同日検診・人間ドックについて

町民の方が同日検診や人間ドックを受ける際、より多くの方に受けてもらえるよう町や国民健康保険で健診費用の一部助成を行っています。

①各地区コミュニティセンター、健康福祉センターでの同日検診を希望する方

→令和3年度健康診査や各種がん検診を受けた方は、申し込みはいりません。各地区の健診日に合わせて案内をお送りします。

※ただし、国民健康保険以外の方が健康診査のみを受けた場合は、毎年申し込みが必要です。健康推進係まで(☎86-0210)ご連絡ください。

②白鷹町立病院の人間ドックを希望する方

→申し込みが必要です。令和3年度人間ドックの申し込み用紙を全戸配布しています。(町報2月号と同時)ご希望の方は用紙に必要事項を記入の上、点線部分で切り取り、郵送するか健康福祉課に提出してください。

【問い合わせ】健康福祉課健康推進係 ☎86-0210

■山形県救急電話相談



県では、県民の皆様が急な病気の際に、協力医師の支援体制のもとに専門的な知識と経験を有する看護師が、医療機関への受診や家庭での対処方法についてアドバイスを行うことにより、安心して生活していただくことを目的として、救急電話相談を実施しております。どうぞご利用ください。

- 小児救急電話相談…県内在住の15歳未満の子ども及びその家族
- 大人の救急電話相談…県内在住の方(15歳以上)

※この電話相談は診療行為、医療行為ではなく、電話でのアドバイスにより、相談者の判断の参考としていただくものですので、あらかじめご理解のうえご利用ください。

相談はおおむね10分以内とさせていただきます。ご理解とご協力をお願いします。

山形県健康福祉部 医療政策課
電話：023(630)3366
FAX：023(630)2301
E-mail: yiryoseisaku@pref.yamagata.jp

問い合わせ先

リサイクル適性(A)
ご燃焼、ご資源物へ
リサイクルできます。

3月の窓口延長・相談日・開催日

●窓口業務時間延長(午後7時まで)
毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)

●弁護士相談
日時：2日(水)午後2時10分～4時10分
場所：老人福祉センター「八乙女荘」
※相談日の前々日午後5時までにご予約ください。
問い合わせ：白鷹町社会福祉協議会 ☎86-0150

●婚活応援室
日時：毎週火曜日 午後1時30分～8時
会場：「K's space」(山口・喜多楼となり)
問い合わせ：健康福祉課子育て支援係 ☎86-0212

●農業委員会
総会開催日：24日(木)午後3時～
受付締切日：10日(木)
問い合わせ：農業委員会農地調整係 ☎85-6128

第10回

そば猪口アート公募展

《パスポート適用事業》

ー同時開催ー

そば猪口アート公募展

10周年記念

歴代大賞受賞者展

▼いつ 2月26日(土)～

3月20日(日)

午前9時～午後5時

▼どこで ギャラリー

▼休館日 月曜日

▼観覧料 一般個人200円
高校生以下無料

主 催 白鷹町文化交流セ

ンター、公益財団法人安曇

野文化財団(安曇野高橋節郎

記念美術館)

▼問い合わせ 白鷹町文化交流センター

長野県安曇野市の「高橋節郎記念美術館」が国際公募した、手のひらサイズのアート(そば猪口)の秀作を98点と、歴代大賞受賞者の「今」の作品を展示する巡回展です。

▼お問い合わせ 白鷹町文化交流センター

手のひらで昇華するアート



【大賞】鈴木 由美子 / 細石

河村尚子

ピアノリサイタル

2022.3/20日

15:00 開演
(14:30 開場)

シュベルト
企画

ー第1回ー



《パスポート適用事業》

▶入場料 ※全席自由

・一般 3,000円(当日3,500円)

・高校生以下 1,500円(当日2,000円)

※未就学児の入場はご遠慮ください

あゆーむ、町立図書館でチケット販売中

あゆーむ



作品展

▼いつ 3月26日(土)～

4月3日(日)

午前9時～午後5時

▼どこで ギャラリー

▼休館日 3月28日(月)

▼観覧料 無料

主 催 白鷹町文化交流

センター

アートキッズ団員と講師の作品を展示します。

白鷹町文化交流センターあゆーむ AYU:M

[TEL] 85-9071 [FAX] 85-9072

[E-mail] shirataka@ayu-m.jp

[URL] http://www.ayu-m.jp/

[開館時間]

午前9時～午後5時

※夜間のご予約がある場合は午後10時まで(ギャラリーを除く)

令和4年3月までの休館日

2/21(月)・28(月)

3/7(月)・14(月)・22(火)・28(月)

白鷹町総合型地域スポーツクラブ通信

RO*KKUを楽しもう

Vol.116

もうすぐ令和4年度の会員募集が始まります。

(各定期教室のご案内)

◆新規教室を開催します!

◎キッズダンス&フィットネス

音楽に合わせてカラダを動かす楽しさをぜひ体感してください。

※別室で大人向けにフィットネス教室を開催致します。どなたでもご参加いただけます。

▼いつ 第4月曜日(毎月1回)

▼場所 白鷹町武道館

▼対象(各教室)

◆キッズダンス 小学1年～3年生

◆フィットネス 大人の方

※キッズダンス参加者の保護者の方もぜひフィットネスにご参加ください。親子で健康づくりを楽しみましょう!

◎ゆるトレ

毎週違ったメニューを行います。どなたでもご参加頂けます。ゆるやかな気持ちで気軽にトレーニングしましょう。運動習慣づくりを応援します!

▼いつ 毎週水曜日(月4回)

(昼の部) 午前10時～11時

(夜の部) 午後7時30分～8時30分

▼場所 白鷹町武道館 他

▼対象 大人の方

◎リラクゼーションヨガ

▼いつ 毎月第2、4木曜日
午後7時30分～8時30分

▼場所 白鷹町武道館

▼対象 大人の方

◎セルフ整体教室

▼いつ(週2回)

◆毎週月曜日(午後の部)

(午後1時30分～2時30分)

◆毎週金曜日(午前の部)

(午前9時30分～10時30分)

▼場所 白鷹町武道館

▼対象 大人の方

◎走りっかクラブ

▼いつ 毎週月、水曜日

午後6時45分～7時50分

▼場所 白鷹町中央公民館

▼対象 小学4年生以上、大人可

※現在次年度事業を検討中。今後各教室の内容や名称を一部変更する場合があります。

白鷹町総合型地域スポーツクラブ
ゆめスポしらたか
「RO*KKU」
(白鷹町スポーツ協会内)
TEL.87-8988
E-mail rokku@sgic.jp
ホームページ
「ゆめスポしらたか」
で検索。または、

●ご結婚おめでとう

高木 雄太 十王
高橋 香 寒河江市

●こんにちは赤ちゃん

小口 日向 (等 妙子) 高岡

●おくやみ

佐藤 せつ(98) 高玉
安部 まん(101) 十王
大木 正一(96) 畔藤
赤間 光子(88) 鮎貝
片山 隆一(80) 高玉
渋谷 義博(70) 横田尻
新野 直子(89) 広野
児玉 元喜(84) 高玉
小形 とみ(94) 浅立
山口三次郎(93) 深山
原田 周二(75) 十王
岡部 トシ(75) 山口
新野 竹松(93) 広野
照井千恵子(88) 横田尻
熊谷せつ子(91) 荒砥乙
紺野 昭三(93) 萩野
佐藤 松雄(99) 山口

●まちの人口

(令和4年1月31日現在／()は前月比)

- ・人口 12,983人 (▲22)
 - 男性 6,411人 (▲12)
 - 女性 6,572人 (▲10)
- ・世帯数 4,709戸 (▲3)

※住民基本台帳に基づく人口です。

— 表紙の写真 —



深山和紙の原料となるコウゾを束ね、3時間ほどふかす、「楮ふかし」の様子を撮影したもの。さまざまな工程を経て制作される深山和紙は、今後、町内小・中・高校の卒業証書にも使用されます。地域が一つとなって伝統を守る、白鷹町ならではの光景です。

Editorial Note

編集後記

▼今年は例年を上回る積雪と寒さ。雪かきに追われる毎日です…(汗) そんな疲れを吹き飛ばしてくれる、北京オリンピックでの日本勢の活躍！やっぱり、スポーツには人を魅了する力がありますね。雪解けが待たれる今日この頃ですが、今後も除雪中の事故や雪道での運転に注意し、感染症対策を取りながら、この厳しい冬を乗り越えていきましょう。(こだま)

— お詫びと訂正 —

本紙1月号10頁「白鷹町営スキー場の営業時間等のお知らせ」につきまして、「※土・日・祝日は午後4時30分まで」と記載しておりましたが、**今年度より日中営業時間は「平日及び土・日・祝日の区別なく午後4時30分まで」となりました。**

分かりづらい表記となってしまったことお詫びして訂正いたします。

また、スキーセンターレストランは土・日・祝日のみ営業いたします。

Ambitious!

夢に向かって、熱くなれ。

スキーが好きになりました

今回紹介するのは、蚕桑スキースポーツ少年団に所属する、団長の今野滉盛さんと副団長の児玉梨愛さんです。2人はお家の方の影響を受け、スキーを始めました。学年が上がるにつれ、どんどんスキーが楽しくなってきたと語ってくれた2人は、2月中旬に開催の（1月取材時）町スキー大会に向け毎週技術を磨いて頑張っています。「速く、上手に滑ることも頑張りたいし、自然の中で多くのスキー場に行って滑ることも楽しみたいです。」と語ってくれた児玉さん、団長の今野くんは、「みんな仲良く楽しみなが



所属チームの紹介

みんな仲良く
楽しく活動しています！

蚕桑スキースポーツ少年団

- 活動日 冬期間毎週日曜日
- 場所 白鷹スキー場
- 団員数 23名
- 代表 酒井 宏幸



らスキーをしていることが、蚕桑スキースポ少の良いところだと思います。」と語ってくれました。指導する酒井宏幸先生は、「技術向上はもちろん、スキーそのものの楽しさを伝えることで、子どもたちが大人になったときに、楽しさや雪国の良さに誇りを感じ、スキーというスポーツを広めてくれるような、そんな人材に育ててくれることを期待しながら指導しています。」と語ってくださいました。今年は積雪に恵まれ最高の

ウィンターシーズンとなっています。蚕桑スキースポーツ少年団の活動は雪解けを迎える3月まで続いています。



Profile

蚕桑小学校 6年
蚕桑スキースポ少 副団長
児玉 梨愛さん (高玉)

習字が得意で、今年の手紙初めも上手に書くことができました！！



Profile

蚕桑小学校 6年
蚕桑スキースポ少 団長
今野 滉盛くん (高玉)

最近、ゲームにめっぽうハマっています。スキーも頑張ります！！

※「Ambitious」とは、『大志を抱け (大きな望みを持って)』という意味です。

※第50回白鷹町民スキー大会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け中止となりました。